

シニアクラブ浜松市

○総人口 797,938人 ○65歳以上人口 223,078人 ○高齢化率 28.0%
○シニアクラブ会員数 20,552人 ○シニアクラブ加入率 9.2%

～シニアクラブ浜松市 新原本村長寿会～

《概況》

○シニアクラブ浜北 新原本村長寿会の活動

新原本村地域福祉ボランティア活動

- ・地域の高齢独居者宅を月1回訪問。

活動日時

- 4月6日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 参加者数9名
4月18日～30日 各対象者宅 訪問活動
5月16日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 参加者数9名
5月16日～31日 各対象者宅 訪問活動
6月6日 各対象者宅 訪問活動 参加者数9名
7月4日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 参加者数9名
7月4日～31日 各対象者宅 訪問活動
8月22日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 参加者数9名 (写真添付)
8月22日～31日 各対象者宅 訪問活動 (写真添付)
9月12日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 参加者数9名
9月12日～30日 各対象者宅 訪問活動
10月24日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 参加者数9名 (写真添付)
10月24日～31日 各対象者宅 訪問活動
11月2日 各対象者宅 訪問活動 (手紙持参) 参加者9名
11月7日 各対象者宅 訪問活動
12月19日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 (反省会) 参加者数9名 (写真添付)
12月19日～31日 各対象者宅 訪問活動 参加者10名
1月23日 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 (手紙書き)
1月23日～31日 各対象者宅 訪問活動 (手紙持参) 参加者10名
(2月6日) 各対象者宅 訪問活動
(2月20日) 本村公民館 ボランティア打ち合わせ会 (手紙書き)
(2月20日～28日) 各対象者宅 訪問活動 (手紙持参)
(3月6日) 各対象者宅 訪問活動

《成果》

- ・事業実施による成果は毎月の打ち合わせ会訪問活動等計画に沿って実施している。
- ・別紙、反省会の資料の中にもあるが、訪問先の一人暮らしの高齢者の皆さんから、喜びの声が多く聞かれる。
- ・毎月の打ち合わせ会にスタッフが集まり活動状況の検討会等を実施することによって活発な活動につながっている。
- ・ボランティア活動は長く継続されている事業で、スタッフ全員が熱心に取り組んでいる。
- ・コロナ感染予防として立体型マスク・パルスオキシメーター・非接触型体温計等の購入したことで皆さんに喜んでいただけた。
- ・公民館に血圧計を設置したことにより、公民館利用者が手軽に利用でき喜ばれている。

《今後の方針》

- ・長く継続できる活動を目指し、今後もスタッフ・見守り隊員の連携を大切にして、一人暮らしの高齢者が安心・安全に暮らせる地域支援活動に取り組んでいきたい。
- ・反省会資料を参考に、諸課題について検討していきたい。

活動写真

N01/2

活動写真

備考



- 令和3年8月22日
- ボランティア打合せ会



- 令和3年8月22日
- 見守り訪問活動



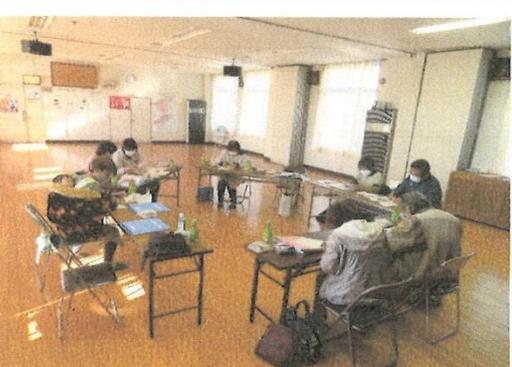
- 令和3年10月24日
- 公民館管内に設置した パルスオキシメーターと非接触型体温計で測定しているところ



- 令和3年10月24日
- 公民館管内に設置した 血圧計で測定しているところ

活動写真

N02/2

活動写真	補足説明
	<ul style="list-style-type: none">•令和3年10月24日•75歳以上、一人暮らしの方へ渡す手紙を書いているところ
	<ul style="list-style-type: none">•同上
	<ul style="list-style-type: none">•令和3年12月19日•ボランティアスタッフ反省会
	<ul style="list-style-type: none">•同上

新原本村 地域福祉ボランティア活動 反省会

- 1 実施月日 令和 3年12月19日(日) A.M.10時～
- 2 実施場所 新原本村公民館 1階
- 3 参加者 出席者 9 名・欠席者 1 名)
- 4 今年度の活動を振り返って

項 目	意 見 等
(1) 感 想	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢独居宅を月1回訪問、日常の状況を把握し 支援することは非常に大切なことと思う。今後も協力、指導を頂き、続けていきたい。 ・都合がつかず、参加できない日もあるが今後も続けていけたらと思う。 ・毎回、訪問することを待っていてくれたり、喜んで貰っている。こちらも元気を貰い、元気な姿を見ると嬉しくなる。 ・高齢化され、きめ細かな見守りが必要と感じる。地域全体で見守る意識が必要と思う。 ・活動が受け身で、月1回程度の訪問しかできていない。必ずしも喜んで貰えない人もいることも考えたい。 ・話に盛り上がったたりして、逆に元気を貰って帰ってくる。 ・皆さんが喜んでくれている。 ・高齢化に伴い、これからは一人暮らしが多くなる。地域の人と助け合うボランティア活動の必要性を感じる。
(2) 課題点	<ul style="list-style-type: none"> ・本来見守り対象としたら良い世帯もあるが、見守りのアプローチができていない。課題として取り組んでいきたい。 ・今後、ボランティア活動を継続させていくためには、少しずつ若い方の参加が必要。 ・毎年、自治会よりスタッフ募集の呼びかけをして貰っている。仲間が増えることに期待したい。(現在スタッフ:10名) ・訪問に何回も行っても、電気が付いても気づいて貰えない場合等に苦慮している。 ・話に夢中になり、帰る時のタイミングが難しい。 ・家の中まで自由に入れられないので、安否確認できる意思表示をして貰う方法があればと思う。 ・日常のちょっとした困りごとを気軽に手伝える人が必要。(社協の家事支援以外の身近なもの)
(3) その他	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者とのコミュニケーションのとれる活動をしていきたい。 ・何よりも、元気で活動できるように健康に注意していきたい。 ・少しでも安心・安全に住める地域になれるよう、地域貢献を目指したい。